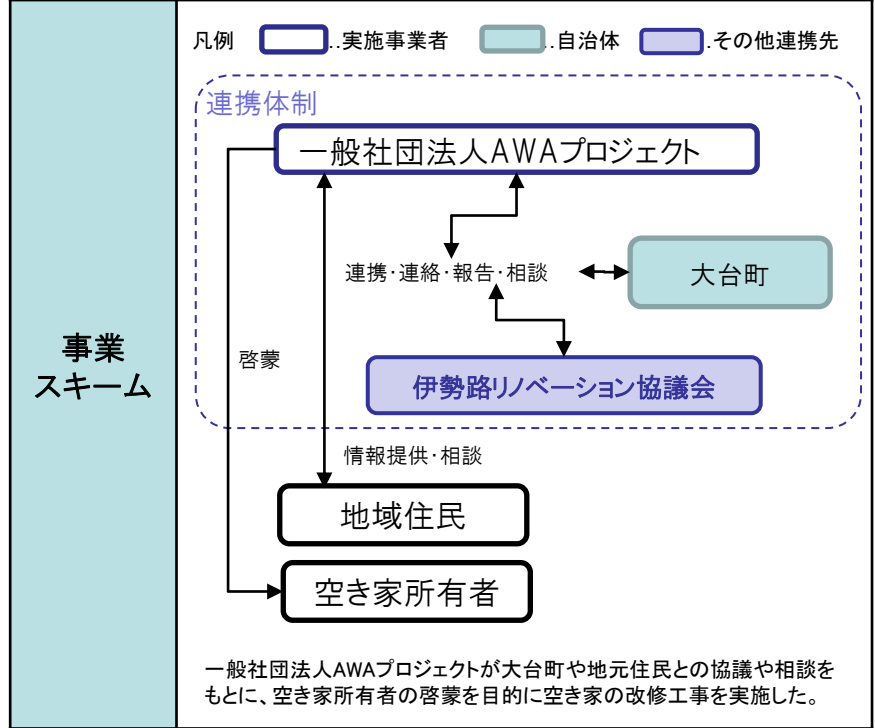


一般社団法人AWAプロジェクト

事業概要	空き家所有者による適正な管理促進と利活用に対する意識の涵養を目的として、課題意識を共有する行政および地域団体、個人とともに改修計画を策定したうえで、町内における空き家のランドマーク的建築物を再利用すべく改修工事を実施した。
------	---

事業者情報	
団体名	一般社団法人AWAプロジェクト
所在地	三重県多気郡大台町下楠546-6
設立時期	令和3年8月
団体HP	https://awapj.com/

活動地域	三重県多気郡大台町
------	-----------



取組内容及び成果

- 協議会の設立とワークショップの実施**
 - ・地域における協力体制の確立を目的として協議会を設立し、定期的に会議を実施した。
 - ・また、本事業に対する理解の促進を図るとともに空き家改修計画の策定を目的として、改修対象となる空き家にまつわるワークショップを実施した。
- 空き家のランドマークを対象とした改修工事の実施**
 - ・協議会やワークショップの参加者からヒアリングした要望や情報を加味したうえで改修計画を策定。
 - ・上記計画に沿って長らく空き家となっていた旧郵便局舎の建築物を改修し、食品加工施設として利用できるように再生した。
- 空き家所有者に向けた情報発信**
 - ・空き家所有者に対する啓蒙を目的とした印刷物を制作した。
※本事業の概要説明やワークショップの様態を撮影した映像へのリンクを掲載。
 - ・上記印刷物は次年度に空き家(固定資産)所有者に向けて郵送する予定。

■取組の内容と成果

1- ① 協議会の設立

●目的 地域における協力体制の確立

●参加メンバー

伊勢路リノベーション協議会	主導団体	(一社) AWAプロジェクト	事業統括、全体コーディネート、調査等実施、報告書作成等
	連携団体	大台町ふるさと案内人の会	助言、提案、ワークショップ実施等
	連携団体	(NPO) 大杉谷自然学校	助言、提案、ワークショップ実施等
	連携団体	(株) Verde大台ツーリズム	助言、提案、ワークショップ実施等
	メンバー	地域住民 (役場職員)	提案、調査協力等
	メンバー	地域住民 (町会議員)	提案、調査協力等
	メンバー	地域住民 (改修物件近隣住民)	提案、調査協力等

★伊勢路(改修対象物件所在地含む)沿道の保全や利活用に関心を持つ団体、個人を対象として選定

●開催頻度 月1回(3時間程度 / 回)

◎成果

- ・改修対象物件周辺エリアの現状や将来像について情報共有や意見交換がおこなえた
= それらを加味した改修計画を策定することができた
- ・それぞれが持つネットワークにより、地域とのコミュニケーションがスムーズにおこなえた



■取組の内容と成果

1- ② ワークショップの実施

- 目的 地域における空き家利活用の可能性に対する意識改革と協力体制づくり

- 実施内容

＜ワークショップ1：下楠歴史遺産(建物内覧会)＞

おもに改修対象物件を含むエリア周辺住民を参加対象として、エリア内に点在する歴史的建物を巡り、エリアや建物に対するそれぞれの思いをヒアリングした。

◎成果

- ・当該建物(エリア)の過去から現在に至る歴史を知るとともに、地域の現況や今後の希望等について周辺住民の思いを確認することができた。

＜ワークショップ2：旧阿波屋旅館を片付ける会＞

「空き家の活用は片付けから」を
空き家の片付けや歴史的建築物の活用に興味を持つ人等の参加者とともに、エリア内の歴史的建物の片づけをおこなった。

◎成果

- ・空き家になってからの経過年数が長く、残置物が多く残る建物でも、片付けをおこなうことで利活用が現実的なものになることを参加者に実感させることができた。



■取組の内容と成果

2 空き家のランドマークを対象とした改修工事の実施

●実施内容

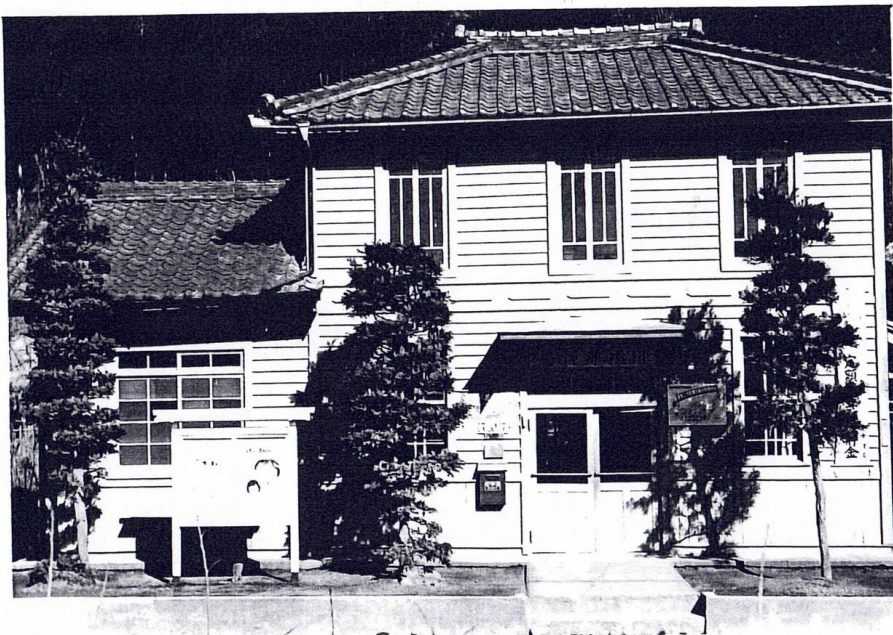
ワークショップで見学した建物のうち、「元郵便局舎」の一部を改修増築し、食品加工スペースとする工事を実施した。
※事業開始当初は「旧阿波屋旅館」を改修対象と想定していたが、協議会のメンバーやワークショップ参加者の声により「元郵便局舎」を対象とした。

●工事期間：約2か月（12月下旬～2月中旬）

◎成果

- ・地域に残る希少な歴史的建築物を保存するのみならず利用できる施設として再生することができた。
→ 崩壊寸前の建物でも手を入れることで再生できることを目に見えるかたちで示すことができた。

<営業当時>



<2022年撮影時>



■ 取組の内容と成果

2 空き家のランドマークを対象とした改修工事の実施(経過)

<改修前>



<改修工事中>



<改修着手時>



<改修工事中>



■取組の内容と成果

1- ② ワークショップの実施

- 目的 地域における空き家利活用の可能性に対する意識改革と協力体制づくり

- 実施内容

＜ワークショップ3：旧川添郵便局お披露目会＞

おもに改修対象物件を含むエリア周辺住民と食品加工施設の利用に興味をもつ人を参加対象として、改修工事の完了した旧川添郵便局（食品加工エリア）のお披露目会をおこなった。

- ◎成果

- ・地域のランドマーク（歴史的建造物）が再生する姿を見せることで周辺住民に刺激と活力を与えることができた。
- ・次年度の事業実施に向けてより協力的な環境をつくること
ができた。



■取組の内容と成果

3 空き家所有者に向けた情報発信

●目的

空き家所有者による適正な管理促進と利活用に対する意識の涵養

●実施内容

1. ワークショップの様相を収録した映像の制作
2. 空き家所有者向け活動PR冊子の制作
3. 空き家所有者に向けたPR冊子の郵送 ※

※未実施(R6年9月頃を予定)

◎成果 ※見込み

- ・空き家所有者やその予備軍に向けて、老朽化の激しい物件でも再生(活用)できる可能性があることや、地域の活性化に思いをもち活動する人々の存在を周知することができる。
- これらが彼らの思考と行動に影響を与え、所有する空き家の適正管理や利活用に向けた行動につながることを期待している。